バイオビジネス環境学特論演習Ⅰ (2単位)

担当者氏名 稲泉博己・泉田洋一・宮浦理恵・大久保研治

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

修士論文研究作成に必要なスキルを習得するために、時期に沿って以下の内容について取り組む。研究テーマの設定、何をどこまで明らかにするのかという具体的研究課題の絞り込み、既存研究での研究手法の精査、研究実施計画の検討、特別総合演習報告会等でのプレゼンテーション技法の向上を目指す。また、研究テーマに関する論文のレビューと質疑、調査法に関する演習も実施する。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

学際的研究	フィールドサーベイ	持続可能性	農業・農村開発
農業教育	農業技術	アグロエコロジー	資源管理

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	課題の設定	科目の目的と演習の実施法について	毎回の授業で、各自の研究に基づき、必要な情報を収集し、ショートレポートを行う。また、研究の進捗状況を報告する。自分の選んだ課題について十分時間をかけて準備しておくこと。各回、予習・復習それぞれ1.5時間程度を要する。
2	研究テーマの設定	研究テーマの設定①	
3		研究テーマの設定②	
4		研究課題の設定①	
5		研究課題の設定②	
6	既存研究の収集とレビュー	既存研究成果レビュー①	
7		既存研究成果レビュー②	
8	研究手法調査	研究手法の探索①	
9		研究手法の探索②	
10	調査法実演演習	調査法演習①	
11		調査法演習②	
12		調査法演習③	
13	プレゼンテーション技法	プレゼンテーション演習①	
14		プレゼンテーション演習②	
15	総括	まとめ	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

授業で提示する

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

授業で提示する

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

毎回の授業での報告(50%)、レポート(50%)

◆オフィスアワー

火曜 4 限

◆その他受講上の注意事項

授業は、受講者の言語能力に応じて日本語と英語のバイリンガルで行う。